

第82回 維持管理研究会 議事録

1. 日 時： 2018年 2月 22日(水) 14:00～18:30
 2. 場 所： 佐川東京ロジスティクスセンター
 3. 出席者(敬称略) 10名
小田、阿部、井上、金子(幸)、金子(康)、國貞、佐藤、清水、守護、中谷(記)
 4. テーマ
SGHグループ事業継続・大規模災害対応訓練 見学
- (1). 訓練見学の目的
- ・SGHグループでは、物流という社会インフラ機能を担う事業者として、首都直下型地震等の大規模災害を想定した、早期の事業継続実現に向けた全体訓練の実施
 - ・本年度は、SGHグループ、パートナー企業やお取引先企業の皆様、さらに国や自治体との円滑な連携を図ることを目的に、訓練のご見学及びBCを課題とするディスカッションへ参加
- (2). スケジュール
- | | |
|-------|------------------|
| 14:00 | 主催者挨拶 |
| 14:10 | 第1部 BCセミナー |
| 15:10 | 第2部 BCシミュレーション訓練 |
| 16:30 | 第3部 振り返り ～ 総括 |
| 17:30 | 情報交換会 |
| 18:30 | 閉会 |

5. 感想

(1) 総評

外部関係者(多数のトップ参加、来賓、オブザーバー)を多数招待し、訓練を公開する度量の広さに敬意を表したい。

また訓練参加者がこれまでの災害での経験も踏まえ、真剣に取り組んでおられ大変印象的であった。日々の業務の中に「ライフラインを絶やさない」との使命がしっかり根付けている企業だからこそ、演習であっても真剣に取り組まれており、かつ外部に公開することで、更に緊張感を高められていたことに感銘を受けました。

情報非公開型で、時間の変化・情報の変化に応じた課題を付与していくよう、かなり綿密に計画されていて、非常に濃密な演習になっていたと思います。また時間がタイトな演習から、初動対応では、時間が重要であることが伝わってきて、良かったと思います

役員や幹部社員等の全員も巻き込んで、しかもこれほどの規模で参加者全員が訓練の回数を重ねている姿を通じて、BCP強化の体制が整っていることを強く感じました。

また更なるBCP強化に向け、電力面や情報収集面など常に新しい視点での様々な取り組みを試行している姿勢が、大変素晴らしい企業組織であると感じました。

(2)良かった点

- ①参加者全体が真剣に訓練に取り組んでおり、また経営陣が積極的に訓練に関わっていた。
経営層が関わっていないBC訓練・演習には、意味がないと改めて感じさせられました。
- ②監督官庁、日本政策投資銀行、取引先の企業など多くの関係者を招き、公開する事によりSGH様のBCに対する取り組みと強い思いを関係者に伝えることが出来ている。
また外部関係者への安心と信頼感の醸成に、本訓練が大いに役立っていると感じました。
- ③iPadを使いSGHグループ企業の対策本部と同じインシデントを体験できるなど、訓練参加者だけでなく、外部の見学者も同じシミュレーション演習に挑戦でき大変有意義でした。
またiPadを集計に用いるなど周到な準備とそれを可能にした体制が整っていらっしゃることに深い感銘を受けました。
- ④訓練結果集計中にドローンのデモを行い、参加者・訓練者を飽きさせない工夫をしていた。
- ⑤ファシリテータの指示・情報が画像と音声にてテンポ良く進められ、1時間の短い時間であったが、大変密度の濃い時間でした。
(70分間で15題、即ち1課題あたり4分半程度という制限時間設定も良かったと感じます。)
- ⑥SGHさんをはじめ計14社の方々が一同に会して行われるシミュレーション訓練は、見るだけで圧巻でした。なお相互に情報を取りにいく… という設定も素晴らしかったと思います。

(3)気づいたこと

- ①訓練開始初動に映像を流す際、場内を一時暗くする及びシェイクアウト等のウォークスルーを取り入れることにより、一旦現実から切り離されて非常時のスイッチが参加者に入るのではないかと思います。
- ②各グループ会社が一同に会する機会なので、グループ会社間で連携や相談が発生する内容のインシデントがあれば、更に良くなると感じました。
- ③今後のステップとして、大変困難であることは十分に理解しておりますが、SGHグループ以外の協力企業(配送下請先)との連携や訓練参加などの対象範囲の拡大を期待しています。
(より現実の行動に近い訓練になるのではと感じました。)
- ④佐川急便常務様に代表される現場力が強みでいらっしゃると思いますが、このような体験は社内でもどのように共有なさっているのでしょうか？
ぜひそのようなお話を拝聴させて頂きたいと感じました。
- ⑤熊本地震など実際に現地でご苦労されたグループ会社の方からのお話を機会があれば、直接聞く機会を頂ければと存じます。

(4)最後に

これほど大規模な訓練演習を行うにあたり、失敗を許されない事前準備に大変ご苦労されたと推察いたします。SGH様は社会インフラである物流を確実に継続させ、事業を通して社会に貢献することが重要と考え、多くの外部関係者に対しBC訓練を公開することにより、安心と信頼感を与え、更なる企業価値を高めることに繋がるとことであると深く感銘を受けました。

以上